



アルムの丘から

第 17 号

発行日 平成21年7月6日 編集・発行 グリーンアルム広報委員会

郵便番号:382-0034 住所:長野県須坂市大字仁礼7番地10 電話番号:代表026-215-2662

防災訓練を実施しました!



おぶって避難します

今年3月19日に、隣の群馬県渋川市の老人ホームで死者10名を出す痛ましい火災が発生しました。報道等から、その老人ホームでは火災予防の体制面でいろいろな不備があったことを聞き及んでいます。

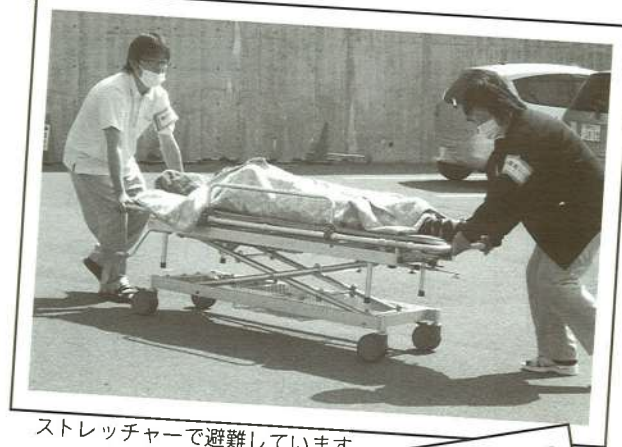
消防法施行規則では、年に2回の防災訓練が義務付けられており、当法人でも毎年2回防災訓練を実施しております。

防災訓練は春と秋に実施し、春は夜間を想定した訓練、秋は地域の役員、消防団（第9分団）の皆様にご協力いただいて訓練を行っています。

今年は4月24日に春季の防災訓練を実施しました。職員84名、ご利用者27名が参加し、須坂市消防局より3名の方のご協力をいただきました。



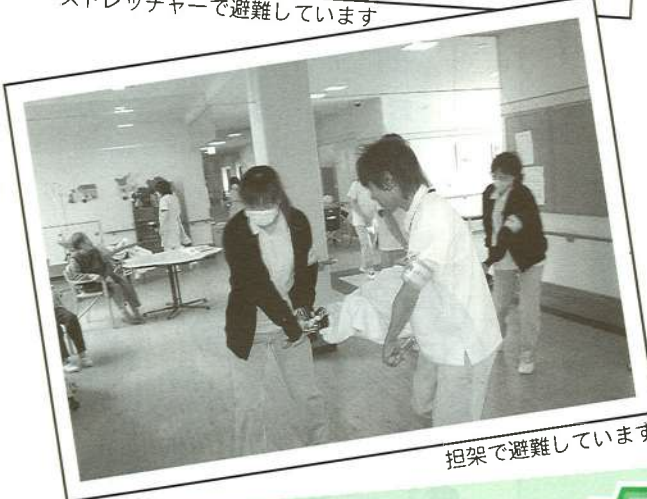
誘導員と一緒に避難している様子です



ストレッチャーで避難しています



担架で階段を降りています



担架で避難しています



避難場所へ向っています

アルム祭

今年もアルム祭を開催します!!

暑い夏の思い出に、ご家族揃ってお出かけ下さい。

日時と場所

7月26日(日)
午後1時~4時
グリーンアルム複合施設

内容

フリーマーケット、
ゲームコーナー、
喫茶軽食、舞台催し物、
作品展示会



グループホームの「お便り」

グループホーム グリーンクリスタルでは、毎月1回ご利用者・ご家族あてに「ふれあい通信」を発行しております。平成14年11月から開始し、早くも80号を発行することができました。今回はグリーンクリスタルの「ふれあい通信」の一部をご紹介します。

ふれあい通信

グループホームからのお便りです 第80号

2009年 6月 10日発行
グリーンアルム福祉会
グリーンクリスタル



5月12日、七年に一度の善光寺御開帳参拝に行ってきました。当日まで、混雑のこと、新型インフルエンザのことが心配でしたが、無事参拝できました。御本尊と繋がっている回向柱をありがたく触り、それぞれの思いで祈願しました。その後、あやめ、つつじ、雪柳などの花が咲き乱れる庭園も散策し、五月の一時を満喫しました。三時のお茶では、参拝土産の鮎を味わいながら「行けて良かったね」と、皆さん満足顔をされていました。(竹前)

5月11日に善光寺御開帳に行ってきました。日頃の皆さんの行いが良いおかげで、天気は快晴。少し暑いくらいでした。多勢の観光客で賑わっている中、あわただしく回向柱に触ってお参りをし、あわただしく帰って来ましたが、それでもお昼の美味しいお弁当を食べながら「行けて良かったね」「また行きたいね」と振り返っていました。(篠崎)

ケアハウス ピアリッツからのひとこと

お年寄りの方に安穏な生活ができるように、当福祉会では、30名のケアハウスを運営しています。

この頃の現状では、「ご夫婦」で利用される方が少なくなっています。ご希望があればケアハウス相談員(岩合、三井)までご連絡下さい。

連絡先

☎215-2662(代表)

善光寺で買い物♪



大賑わいです!

前立本尊さまが右手をあげ、掌(たなごころ)を私たちの方向に向けておられる姿は、人々の不安や苦しみを取り除いてくださるという意味をあらわしています。回向柱に触れることによって、ご本尊さまとご縁が結ばれ、極楽往生ができることとされています。また「善の綱」は、仏さま、ご先祖さまと自分をつなぐ命の綱でもあります。私たちは永遠の命の綱によって、仏さま、ご先祖さまと結ばれていることに思いを寄せられて、ご先祖さまの追善供養を営みましょう。

回向柱について
御開帳のあいだ、ご本堂にお迎えした前立本尊さまの右手中指に結ばれた金の糸は五色の「善の綱」につながり、その綱がご本堂正面にそびえる「大回向柱」に結ばれています。



衣替えの季節です

だいぶ、暖かい日も増えてきた今日この頃、ホームの皆さんも少しずつ薄手の服で過ごされています。ホームの様子を見に来がてら、夏に向けて衣替えにご協力をお願いします。

～今後の行事予定～

6月10日(水) TWO 小布施外出
6月23日(火) ONE



編集後記



最近になって「Eco(eco)」という言葉がテレビや新聞等でよく聞くようになりました。エコカーやエコ家電などの商品からエコ減税やエコポイントなどの国の政策まで幅広く使われています。

また、少し前までは、レジ袋の削減や割り箸の削減というEco活動が盛んでした。

地球温暖化防止の為に、Eco活動を地球全体で取り組んでいます。私たちが生活においてもEco活動を取り組むことによって、出費を抑える効果もあります。

水を出しっぱなしにしない(水道代の削減)、電気はこまめに消す(電気代の削減)、車が停車中にはエンジンを切る(ガソリン代の削減)など、もうみなさんすでに実行されていることだと思います。

現在、100年に一度と言われている不況の中、Eco活動をすることが、家計を助ける一因となり、また地球を助けるという大規模な社会貢献ができます。

一人一人の成果は小さいです。けれど、みんながやればきつと今よりもきれいな地球になると思います。

更なるEco活動を今後も続けていきたいと思います。(山口)